

# 重症心身障害児者の摂食

## ～ 摂食の機能と発達について ～

食事をするという事は、空腹を満たすため・栄養を摂取するため・楽しみのひとつとしてなど、目的はいろいろあります。健常者にとって摂食するという行為はなんの苦勞もなく行ないますが、重症心身障害児者にとっては、個々の障害の程度によって困難をともない、嚥下機能に合わせた適切な食形態や安全な介助が必要になります。

そこでこの講座では、重症心身障害児者の摂食について学びたいと思います。一口に摂食についてと言っても多岐に渡りますので、今年度は「摂食の機能と発達について」として口腔・咽頭内の機能のしくみやその発達、摂食嚥下機能障害の理解など、基礎的なことを学びます。三年連続の講座として、来年度以降は「食物形態と介助(指導)の実態」・「再調理と別調理」を予定しています。

子どもたちが生き生きとした日々を過ごせるよう障害のある子どもの保護者、またその支援者を対象として、講座を実施いたします。

障害の重い子どもたちの療育に関心のある方など、多くの方の参加をお待ちしています。

### 記

|         |   |             |
|---------|---|-------------|
| 日 時     | 平成25年10月19日(土)  | 13:00～16:00 |
| 会 場     | 練馬区立光が丘区民センター 2階 洋室1・2・3<br>練馬区光が丘2-9-6 Tel 03-5997-9700 (地図 裏面参照)              |             |
| 交 通     | 都営大江戸線 光が丘駅下車 徒歩1分  |             |
| 講 師     | 特定非営利活動法人 地域ケアさぼーと研究所<br>阿部 晴美 氏 (都立北特別支援学校教諭)<br>白鳥 芳子 氏 (都立府中けやきの森学園教諭)       |             |
| 時 程     | 12:30～ 受付開始<br>13:05～15:35 講演<br>15:35～16:00 質疑応答                               |             |
| 参加者     | 障害児者の家族、施設職員、ホームヘルパー 他  |             |
| 参加費     | 300円  |             |
| 申込締切    | 10月9日(水) 同封の参加申込書でお申し込みください   |             |
| 主 催     | 練馬区重症心身障害児(者)を守る会   |             |
| 問合せ・申込み | 練馬区重症心身障害児(者)を守る会<br>安部井 聖子 Tel/Fax 03-3995-2343<br>宮内 理栄子 Tel/Fax 03-3976-8403 |             |

\* 駐車場には限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

## 《講師紹介》

### ・特定非営利活動法人 地域ケアさぼーと研究所

東京都西部地域で約10年にわたり、障害が重い人たちの地域生活支援、支援者の育成、人材開発事業を行っています。学校卒業後の生涯学習支援「訪問カレッジ@希林館」などの事業の他に、「重度訪問介護従業者養成研修事業」「医療的ケア児・者の支援者育成事業」「特別支援学校看護師スキルアップ研修」「介護食調理講座」などを行っています。飯野順子理事長は2012年、「アジア太平洋障害者の十年」最終年記念の功労者として内閣総理大臣賞表彰を受賞されました。

### ・講師 阿部 晴美氏（都立北特別支援学校教諭）

### 白鳥 芳子氏（都立府中けやきの森学園教諭）

二人ともに、30年以上肢体不自由教育に携わり、東京都肢体不自由研究会摂食指導部に所属しています。25年位、摂食指導について研究をしており、都内や近隣の県の特別支援学校の摂食研修会の講師をしています。

NPO法人地域ケアさぼーと研究所の重度訪問介護従業者養成研修の摂食指導を担当。

## 《会場案内図》



都営大江戸線 光が丘駅下車 徒歩1分